

本校、第40回目の卒業証書授与式(3/13)が無事に終わりました。今年は来賓の皆さまをお迎えし、在校生(2年生)も出席して、保護者の皆さまが見守る中、4年ぶりにコロナ禍以前の形で実施することができました。卒業生の入退場や校歌は、吹奏楽部の皆さんが演奏してくれ、式を盛り上げてくれました。



3年生の皆さんの中学校生活はコロナウイルスの影響を大きく受けました。「3密をさける」と言われ、友達と距離を取ることや、大きな声で歌を歌えないこと、給食も同じ方向を向いてしゃべらずに食べるなど、マスクを外せないことなど学校生活には多くの制限がありました。そんな中学校生活でしたが、3年生になってからは徐々に制限も緩和されました。5月の修学旅行は皆さん、本当に楽しそうでした。部屋では友達とゆっくりと会話ができたと思います。富士川でのラフティング、富士急ハイランドでの活動、富士山周辺での体験活動など、つい最近のことのように思い出されます。夜のレクリエーションは大いに盛り上がりました。10月の体育大会は、心も体もたくましくなった皆さんの躍動する姿を見ることができました。東中ソーラン、創作ダンスは見事でした。音楽会はさすが3年生でした。力強くきれいなハーモニーに、3年間の音楽の授業で身に付けた歌唱力、クラスの団結力、最上級生としてのプライドを感じました。部活動においても各種大会やコンクールでの活躍は素晴らしく、他校の生徒や先生から「香芝東はどの部も強い、熱心や」と言っていただきました。心身共に成長した皆さんの姿はまぶしく、素晴らしいものでした。このような皆さんの姿勢は先輩たちから受け継いできたものだと思います。皆さんの3年間は本校の歴史、伝統として後輩諸君にきっと受け継がれていくと思います。



今年、1月1日に能登半島を中心とした大きな地震が発生しました。普段のなにげない日常生活が一瞬で失われてしまう現実をつきつけられました。毎日、家の人が作ってくれるご飯を食べられること、学校へ登校できること、暖かい布団で眠れること、家族に守られていること、これらはすべてあたりまえではない、なにげない日常生活がいかに大切か、を改めて考える機会になったと思います。皆さんには、日々感謝のこころを忘れることなく、未来に向かって進んで欲しいです。香芝東中学校で身に付けた「切磋琢磨する姿勢」も忘れないで欲しいです。継続は力なり、努力あるのみ。自分を信じ、これからの人生を切り開いてください。それぞれの道で素晴らしい花を咲かせてください。この先、もし困った事があれば、そのときはいつでも、この母校に顔を出してください。いつまでも変わらない香芝東中学校があるはず。最後になりますが3年生の保護者の皆さま、ご卒業、おめでとうございます。教職員一同、お子様の成長を見守りつつ精一杯努力したつもりではありますが、至らぬ点多々あったことだと思います。それにもかかわらず本校の教育に、深いご理解と格別のご協力を賜りましたこと、お礼申し上げます。ありがとうございました。

(文面は卒業式の式辞の抜粋です)



3年生を送る会(3/11)も全校で実施しました。生徒会役員の皆さんが中心になって企画し、吹奏楽部、合唱部や有志の発表、各部活動からのメッセージなどで3年生に感謝の気持ちを伝えました。3年生の先生方からの劇や歌もあり大変盛り上がりしました。



卒業式も終わり、令和5年度の年間行事も3月22日(金)の1、2年生の修了式で全て終了となります。全校生徒の保護者の皆さまにおかれましては、本校の諸活動を1年間温かく見守っていただきありがとうございました。春休みに入りますが、お子様の様子で気になることがありましたら連絡、相談をお願いいたします。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

東風(こち)、令和5年度 最終号

